

シコウセイ オンゲン ニ タイスル ボウオンヘ
キ ソウニュウ ソンシツ ニ カンスル ケン
キュウ

松本, 源生

<https://doi.org/10.11501/3181892>

出版情報 : Kyushu Institute of Design, 2000, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :



謝辞

研究生の期間を含め約4年間にわたり御指導頂きました九州芸術工科大学 藤原恭司教授に心から感謝いたします。社会人として研究室に在籍していた私は、当初騒音制御に関する基礎的な知識にすら乏しい状態でした。丁寧な御指導により、最新の研究・技術内容の理解も可能となりました。さらに、的確な御助言により、本研究がここまで進展いたしました。御礼申し上げます。また、本論文をまとめるにあたり、貴重な御助言を頂きました九州芸術工科大学 吉川茂教授、岩宮眞一郎教授に厚く御礼申し上げます。

九州芸術工科大学 尾本章助教授には、理論面また数値計算で生じる問題について御指導頂いたばかりか、学内外の様々なことに関して便宜を図って頂きました。鳥原秀男技術専門職員には、常に激励され続け、工場建屋の模型作成から実験に際しては労を惜しまず御助力して頂きました。ここに、謹んで御礼申し上げます。

小林理学研究所 大久保朝直氏には、境界要素法の理論からプログラミングに至るまで貴重なアドバイスを頂きました。本学 教務課工房実習係 津田三朗係長には、工場建屋模型の精密な部材制作において工作技術の指導を賜りました。御礼申し上げます。本学 博士前期課程2年 石塚崇氏ならびに前期課程1年 前田昌宣氏、宮下勝利氏には、模型実験の際に御助力頂きました。また、音響設計学科 藤原・尾本・鮫島研究室の各位には、社会人として稀に訪れる私を温かく迎え入れて頂き、心身とも充実して研究活動に励むことができました。心より感謝いたします。

最後に、職場での業務の忙しい折にも研究に集中させていただき、私を支えてくださった福岡県保健環境研究所 環境理学課 木本行雄課長に深く感謝いたします。